



平成22年 4月22日

各 医 師 会
感染症危機管理担当理事 殿

福 岡 県 医 師 会
感染症危機管理担当理事
原 口 宏 之
(公 印 省 略)

医療機関における新型インフルエンザワクチン在庫の取扱いについて

医療機関における新型インフルエンザワクチン在庫の取扱いについては、今回の在庫発生要因が、医療機関側の責に帰するものではないことから、九州医師会連合会より九州各県医師会長連名で、返品あるいは買取りといった国の対応を求める要望書を、内閣総理大臣、厚生労働大臣、日本医師会長をはじめ各関係機関に対し、平成22年3月17日付けで提出しております。また、本会から福岡県に働きかけ、九州各県保健衛生部長連名で、平成22年4月13日付けで厚生労働大臣に対し、同様の要望書が提出されております。

本件に関しましては、日本医師会においても各都道府県医師会からの要望を受け、国がその責を認め、返品が可能となるよう政府に対し強く要望されてまいりましたが、現時点においては実現に至っていないことから、現状を放置することは今後の協力体制はもとより、今後の新型インフルエンザ対策やその他の予防接種事業にも影響を及ぼしかねないため、現在全力を傾注して医療機関在庫の返品を実現すべく努力している旨、日本医師会より別紙のとおり通知がありましたのでご連絡いたします。

また、現時点では返品が認められていない状況にあることから、ワクチン在庫の取扱いについて、在庫の返品決定あるいは2010/11シーズンまで、医療機関において適切に保管いただくことを求めています。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただき、会員各位への周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、2010/11の季節性インフルエンザワクチンについては、詳細が決定次第、連絡がある予定です。

小郡三井医師会より

感染症対策担当理事 榎藤秀之
新型インフルエンザ対策委員会
会長 蒲池 壽

平成 22 年 4 月 21 日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
保 坂 シゲリ

医療機関における新型インフルエンザワクチン在庫の取扱いについて

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

新型インフルエンザワクチン接種事業につきましては、多大なるご尽力を賜り衷心より御礼申し上げます。

さて、医療機関における新型インフルエンザワクチン在庫の取扱いについては、これまでも返品が可能となるよう、多くの医師会よりご要望をいただいているところであります。

新型ワクチンは返品不可が原則であるとはいえ、今回の在庫については、発生の要因が医療機関側の責に帰するものではなく、日本医師会としては、国がその責を認め、返品が可能となるよう、これまでも政府に対し要望をしてまいりましたが、現時点においては、誠に遺憾ながら実現に至っておりません。

本会としては、現状を放置することは今後の協力体制はもとより、今後の新型インフルエンザ対策やその他の予防接種事業にも影響を及ぼしかねないと認識しており、現在全力を傾注して医療機関の在庫の返品を実現すべく努力しております。

なお、現時点では返品が認められていない状況にあることから、ワクチン在庫の取扱いについては、在庫の返品の設定あるいは 2010/11 シーズンまで、医療機関において適切に保管いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、2010/11 の季節性インフルエンザワクチンについては、詳細が決定次第、追ってご連絡申し上げます。